平成 26 年 (2014 年) 9月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書(4日目)

平成26年9月18日(木)

※1人当たり15分間(答弁を除く)

順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	奥間亮(無所属)	 一括交付金 の活用につい て 	一括交付金を活用するにあたり「地元企業優先 発注、地元産品優先使用」を推進すべきである。 本市が考える、一括交付金事業に際して「地元企 業優先発注、地元産品優先使用」を推進すること の意義と効果について見解を伺う
	(演壇·質問席)	2 龍柱の建設 について	「那覇・福州友好都市交流シンボルづくり事業」いわゆる龍柱の建設について、外国の企業と外国の石材を利用した理由を伺う
		3 放課後児童 クラブ (学童) について	子育て世代の若いお父さんお母さん方を助けるためにも、児童クラブ(学童)に対する補助、 支援をさらに拡充すべきである。その一つとして 「放課後児童クラブ開所時間延長支援事業」の実 施を提言する。見解を伺う
		4 こども医療 費について	こども医療費の助成について、本市も中学校3年生までこども医療費(通院・入院)の無料化を 段階的に実現すべきである。見解と今後の見通し を伺う
		5 公金支出返 還請求訴訟 (那覇市障害 者福祉センタ ー) の問題に	本年6月4日、並びに本年9月8日に提起された2件の公金支出返還請求訴訟(那覇市障害者福祉センター)に関連する事実関係について、確認するため、以下質問する
		ついて	(1) 平成 20 年度、本市は那覇市身体障害者福祉協会から収支予算計画書を受理して契約するまでの間、書類の確認や手続き等について、本市の不十分な点、誤解を招く点は一切なかったのか伺う

順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発 言 要 旨
			(2) 条例改正によって、那覇市障害者福祉センターの事業内容に障害福祉サービスを加えることによって、国と県から補助金を受けることが可能となっているが、今年度、本市の負担はどれくらい減ったのか伺う
		6 び場除すのつ つい はい	(1) 県政野党5団体は、県知事選挙の候補者擁立に当たって、候補者に求める「基本姿勢及び組織協定」の中で、辺野古埋め立て承認について「承認を撤回し政府に事業の中止を求める」との文言を「新しい知事は承認撤回を求める県民の声を尊重し、辺野古新基地は造らせない」との文言にトーンダウンしている。翁長市長は、知事になれば、辺野古の埋め立て承認を撤回するのか、撤回しないのか何う (2) 普天間飛行場の移設問題について、市長の立場と考え方を何う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

	般質問(4日目)	平成 26 年 9 月	18日(木)
順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	久 高 友 弘 (自民・無所 属・改革の会)	1 幼稚園園舎 改築工事につ いて(城南小 学校)	(1) 首里地域に城南、城西、城北、城東、大名、 石嶺の6つの小学校がある。6つの小学校で 2年保育が実施されていない学校はどこか 伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)		(2) 那覇市に小学校が何校あるか。その中で2 年保育を実施している学校は何校あるか伺 う
			(3) 2年保育はいつから実施されたか。また実 施した理由を伺う
			(4) 計画段階における意見交換会が実施された。参加者はどのような方々か。あと何回行うつもりか伺う
		2 公有地売却 について	(1) 首里支所跡地はいつ誰に、いくらで売却さ れたか伺う
			(2) マンション建設は市の方針に合致するの か伺う
			(3) 市有地を売却する時、買戻し特約付きで売買した事例が何件あるか。また買戻し特約条項を付ける理由を伺う
			(4) 市有地を買ってすぐ転売出来るか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

	般質問(4日日)	平成26年9月	10 H (/N)
順位	氏 名 (会 派 名)	発言事項	発言要旨
3	宮 平 のり子 (社 民 党) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	 防災行政に ついて 	近年、世界の多くの地域で異常気象によって引き起こされる自然災害によって甚大な被害が発生している。30年に一度という異常気象が頻発、東京・北海道の豪雨、つい最近の8月12日広島市北部において大雨による大規模な土石流で70人余の尊い人命が失われるとともに、多くの家屋が破壊された。亡くなられた方々のご冥福を祈る。このような異常気象によってもたらされるのものとして、本県で最も懸念されることは超大型台風(スーパー台風910hpへクトパスカル以下)の襲来と海面上昇に伴う海浜の後退と私は考える(1)2005年発生のハリケーンカトリーナ、2007年のインド洋シドル、昨年11月フィリピンに発生したハイエン級のスーパー台風が沖縄に襲来した場合、本市に及ぼす被害はどのようなものが予想されるか。また、その対策はどのように行うのか。スーパー台風等の想定を気象庁の情報をもとにした被害シミュレーションを実施する必要があると思うが、予定はあるか
		2 環境行政 について	(2) 台風のたびに停電や浸水地域、土砂災害が発生するが、その復旧作業の迅速化が求められている。その地域のデータをもとにした過去10年の改善策を示してほしい (1) 本市は地球温暖化対策として緑のカーテンや、太陽光発電への補助金交付等多くの事業を積極的に取り組んでいる。その実績を問う。また、本市の第二次環境基本計画では温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量を2018年度に2000年度の基準値に戻し、2023年度には5%削減する目標を掲げているが、その主な方法を示してほしい (2) 本県には多くの観光客が訪れるが、温暖化による海面上昇により、海浜の消失が予測されている。海面上昇の予測が最大に進んだ場合、観光への影響について問う
			市長、副市長、関係部長

	般質問(4日目)	平成 26 年 9 月	18 日(木)
順位	氏 名 (会 派 名)	発言事項	発言要旨
4	清 水 磨 男 (なは民主)	 災害対策に ついて 	119番などの緊急通報は、多言語での対応がなされているのか伺う
	質問方式	2 子育てにつ いて	(1) 次年度に向けた2年保育拡大への取り組 みを伺う
	総括質問方式(質問席のみ)		(2) 市内の行政関連の土地建物で、希望団体がいれば子育て支援施設に利活用できる場所はあるのか伺う
		3 反転学習に ついて	I C T の有無によらず、教育の手法として反転 学習の導入を那覇市はどのように考えるのか伺 う
		4 スポーツに ついて	チーム名に「那覇」を冠しているFC那覇が九 州サッカーリーグにて活躍しているが、那覇市と して支援や連携はどのような状況か伺う
		5 観光につい て	(1) 県内限定となる I Cカード「オキカ」に対 する那覇市の考えを伺う
			(2) 那覇市は「ユニバーサルデザインのまちづくり」を掲げているがユニバーサルツーリズムも推進する考えがあるか伺う
		6 労働につい て	(1) 若者、高齢者、障がい者、グレーゾーンの 障がい者、外国人、生活保護受給者、母子家 庭、父子家庭など、様々な就労困難者がいる が、那覇市として積極的な就労に向けた対策 が実施されているのか伺う
			(2) テクノロジーと人材を活用し、市民が主体となって地域の課題解決に取り組む Code For Japan という団体があり、沖縄でもその Brigade として Code for Okinawa が活動しているが。那覇市としてこのような活動や団体も活用していくことが有用だと思えるか、那覇市の対応を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順	氏名(今派名)	発言事項	発言要旨
位 5	(会派名) 野 原 嘉 孝		御茶屋御殿の復元を目指す取り組みについて、
	(公 明 党) [質問方式]	の復元について	
	一問一答方式(質問席のみ)		9月10日、復元期成会の皆さんとカトリック沖縄教区(安里教会)の事務局長を訪問し、説明申し上げたところ、これまでと同じく協力の意向を示された。このことを踏まえ今後の作業にあたり当局の見解を伺う
		2 協働による まちづくりに ついて	本市は協働によるまちづくりの活動に貢献されている方々の活動に敬意を表し、協働大使の委嘱を広げてきたが、その取り組みについて以下伺う
			(1) 協働大使の意義と、これまでの取り組み及 び人数の推移について
			(2) 今後の取り組みについて
			(3) 動物の「ヤギさん」に続いて「琉球馬」へ の協働大使委嘱の可能性について
		3 伝統工芸に ついて	那覇市伝統工芸ブランド確立事業における伝 統工芸品として琉球漆器、琉球びんがた、壺屋 焼、首里織、琉球ガラスが認定されているが、 この品目に入っていない琉球人形について以下 伺う
			(1) 市内における琉球人形制作者・店舗の数と 現況について
			(2) 伝統工芸品としての琉球人形の位置づけ について
			(3) 何故、本市の伝統工芸品リストに琉球人形 は入っていないのか

順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		4 道路行政に ついて	車両の通行において危険と見られるケースに ついて以下伺う
			(1) 安里バイパス給油所の裏通り・大道北線を 大道から上がって新道路・真嘉比松川線に接 する地点に車両がスムーズに合流できるよ う工夫した道路標示ができないか
			(2) サンエー食品館真嘉比店前の交差点信号 機の時間調整について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	糸 数 昌 洋 (公 明 党) (質問方式 一間一答方式 (質問席のみ)	市長の政治姿勢について	新長市長は県知事選挙への出馬を決意され、今 議会を最後に那覇市長の職を辞することになる。 多くの市民県民が今後に期待を寄せる一方で、市 長の政治スタンスについて様々な意見、評価があ るので、以下の点について見解を伺う (1) 沖縄における自公、保守中道路線の意義と 評価について かつて自民党県連幹事長の立場で沖縄に おける保守中道路線を構築した立て役者の 一人として、その意義と評価について伺う (2) 「オール沖縄」という考え方について 「ヤマトに対するオール沖縄」「ウチナール チュのアイデンティティに基づくオール沖 縄」は今後の沖縄問題を乗り越え、沖縄に対 の平和と県民の幸せを確立する方途、政治哲 学になり得るのか、わかりやすい説明を求める
			(3) 政党政治と地方自治のあり方について 中央の権力構造である政党政治と地方自 治の関係について、今般の基地問題で象徴さ れるねじれは今後も続くと予想されるが、地 方自治の観点からいかに政党政治を克服し ていくのか見解を伺う
			(4) 県と市町村の関係について 市長及び市長会会長としての経験から、県 と市町村の望ましいあり方について、見解を 伺う
			(5) 首長及び行政と議会の関係について 昨年の2月議会代表質問にて、二元代表制 を担う市長と議会の関係について見解を問 うたが、行政側の主体的な姿勢も大変重要と 考える。二元代表制における首長及び行政側 の議会に対する姿勢はいかにあるべきか。今 後、県政、市政ともに、議会との関係におい ては二元代表制の本旨に基づく行政運営が 求められると考えるが、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

	一般質問(4日日) 平成 26 年 9 月 18 日(木)				
順 位	氏 名 (会 派 名)	発言事項	発言要旨		
7	坂 井 浩 二	1 危機管理の	危機管理のあり方について以下伺う		
	(無所属)	あり方につい	, <u> </u>		
	(3/11 //-1/	T	(1) 本市内において、土砂災害に見舞われる危		
			険度の高い「土砂災害危険箇所」は、現時点に		
	65 HH -L				
	質問方式		おいて何世帯、何人が該当するのか伺う		
	総括質問方式				
	(演壇·質問席)		(2) 国土交通省は平成27年度から大規模災害		
			時における避難や救助、物資輸送の為の「緊		
			急輸送道路」への新たな電柱設置を禁止する		
			方針を示している		
			本市範囲内において「緊急輸送道路」に該		
			当する国道・県道・市道・臨港道における既		
			存の電柱設置本数はそれぞれいくらか		
			(3) 去る7月8日来襲し、国内で初めて特別警		
			戒警報が発令された台風8号。毎年のように		
			見舞われる風水害の被害に遭われた市民の		
			ための「那覇市災害見舞金」の内容及び実績		
			状況を伺う		
			1/1/10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
			(4)「那覇市新型インフルエンザ等対策行動計		
			画」が策定された。		
			画」が泉足された。 この文言にある「等」は何を指しているの		
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
			か具体的症例を伺う		
		0 7 133 在示b	国は対ゴル本式の作制を協制を、体操日本知 薬		
		2 子ども行政	県は認可保育所の新設や増設等、待機児童解消		
		について	に向けた緊急整備事業として約25億円の補正を		
			追加し、総額約 55 億円の過去最大規模の予算編		
			成を行った。この大型予算を踏まえて、本市はど		
			のように施策を推進していくのか。		
			従来のペースと比較してどのようなメリット、		
			改善が図れるのか伺う		
		3 教育行政に	教育現場における課題について以下伺う		
		ついて	(1) 本市内小中学校におけるいじめの報告事		
			案は何件か、又、そのことが原因と思われる		
			不登校の児童・生徒数は何人か、過去5年間		
			の件数を伺う		

	·般質問(4日目)	平成 25 年 9 月	19日(木)
順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			(2) 「那覇市いじめ防止基本方針」を策定した。 その中で、いじめによる重大事態の調査を行 う機関として、教育委員会主体の「那覇市い じめ専門委員会」を設置するとあるが、これ まで既存の設置機関に足りなかったものは 何か、また新機関設置に伴って、どのような 改善が図れるのか伺う
			(3) 文部科学省の平成25年度学校教員統計調査によって全国の国公私立小中高ともに、教職員の平均年齢が、調査開始以来、初めて低下したことが判明した。そこで以下伺う
			① 本市内小中学校における教職員の平均年 齢及び年代別の割合をそれぞれ伺う
			② 教職員の低年齢化が学校現場に及ぼす影響について、どのようなメリット・デメリットが考えられるのか伺う
		4 龍柱問題に ついて	那覇市と福州市の友好交流のシンボルとして 建設予定の龍柱建立の現状と実態、市長の見解 を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

_	般質問(4日目)	平成 26 年 9 月	18日(木)
順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 米軍基地・ 沖縄振興問題 について	(1) 沖縄は基地依存経済と言えるのかについ て問う
	質問方式		(2) 復帰後沖縄に投入された沖縄振興費の総 額を問う
	一問一答方式(質問席のみ)		(3) 沖縄県は、国からの財政移転が突出してい る状況にあるのかについて問う
			(4) 沖縄県が試算した基地返還後の経済波及 効果で那覇新都心地域の返還前の基地従業 員 168 人としている根拠と返還前の平均基 地従業員数を問う
			(5) 沖縄の飲料水、工業用水などの水資源確保 は北部訓練場、キャンプハンセンなどの米軍 基地内に建設されたダムが多くを担ってい る状況について問う
		2 教育行政に ついて	(1) いじめ、体罰件数と内容を問う
			(2) いじめのない、子どもの命を大切にする学校をつくるために、国会で成立した「いじめ防止対策推進法」の弱点を改善する立場から「いじめ防止対策推進条例」を制定すべきである。見解を問う
		3 政治姿勢に ついて	翁長市長の県知事選出馬について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

	般質問(4日目)	平成 26 年 9 月	18日(木)
順位	氏 名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	知 念 博 (新 風 会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 しまくとう ば普及につい て	(1) 琉球いろは歌をしまくとうば普及のための1つの教材として活用してはどうか。当局の見解を伺う(2) 本市においても学校でしまくとうばの授業を導入すべきと考えるが、教育長の見解を伺う
		2 福祉行政に ついて	(1) 本市に障がい者 I T サポートセンターを 誘致すべきである。当局の見解を伺う
			(2) バリアフリー化の取り組みについて伺う
			① 公園のバリアフリー化について
			② 道路のバリアフリー化について
			③ 投票所のバリアフリー化について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、選挙管理委員長、 関係部長